

生活を支える医療を目指して
～在宅往診における義歯と食支援の在り方～

医療法人社団駿陽花 しもむら歯科医院
理事長・院長 下村 隼人

【抄録】

社会の高齢化が進み、歯科に対しても訪問診療の需要は年々高まってきている。

訪問歯科診療の現場では摂食嚥下リハビリテーションのスキルや知識が歯科に求められるようになりそれに付随し口腔ケア、口腔管理も多職種から必要とされるようになった。

それらと同程度に義歯治療もニーズも多くあるのも事実である。義歯治療は歯科医師しかできない領域であり痛くなく安定してよく噛める義歯はまさに現場で求められているように思える。

私は 10 年前から加藤武彦先生から在宅医療と義歯の考えに薫陶をうけ、研鑽を積み現在では訪問歯科専門の歯科医院としてその教えを現場で表現している。

今回の講習会の内容は現場で行っている義歯治療と摂食嚥下を含む食支援となる。また、在宅医療を行う上で心の持ち方を共有して生きたい。

明日からの先生方の訪問診療の一助になることを願う。

【講演内容（予定）】

1. 加藤式デンチャースペース義歯の実際（技工と臨床）
2. 歯科が食支援を行う上で必要な摂食嚥下リハビリテーションの知識
 - ・嚥下機能に関わる解剖生理
 - ・口腔機能のリハビリテーションについて
 - ・姿勢調整について
3. 在宅での食支援の実際

【プロフィール】

下村 隼人

医療法人社団駿陽花（しゅんようか） しもむら歯科医院 理事長・院長

- ・全国訪問歯科研究会 加藤塾 会員
- ・日本摂食嚥下リハビリテーション学会 会員・認定士
- ・JSPEN 会員
- ・日本老年歯科医学会 会員
- ・日本リハビリテーション栄養学会 会員
- ・香川県口腔機能療法研究会 下村組（義歯部門・口腔機能部門） 主宰
- ・香川県立保健医療大学 非常勤講師
- ・香川県歯科医療専門学校 非常勤講師
- ・コンソーシアム香川 世話人
- ・さぬきの栄養を考える会 世話人

令和6年度へき地歯科保健人材育成研修会
受講申込書【 会場参加用 】

1. 日 時 令和7年2月9日（日）午前10時～正午
2. 場 所 栃木県歯科医師会館2階 大会議室
栃木県宇都宮市一の沢2-2-5
電話 028-648-0471
3. 講 演 「生活を支える医療を目指して
～在宅往診における義歯と食支援の在り方～」
医療法人社団駿陽花 しもむら歯科医院（香川県開業）
理事長・院長 下村 隼人 先生
4. 対 象 者 歯科医師、歯科衛生士、その他医療従事者など
5. 定 員 100名（先着順）
6. 受 講 料 無 料

所 属 名	
職 種	
ご 氏 名	
連絡先（TEL）	— —

※ 会場参加と併せて別途オンデマンド配信を希望される場合は、
下記に送付先メールアドレスをご記入ください。

メールアドレス	
---------	--

栃木県歯科医師会事務局 FAX番号 028-648-8149
申込締切 令和7年1月30日（木）まで